

二番で 結構。

瀧上卯内

瀧上工業前身「鍛冶定」創業者

それは、けっして二位で満足するということでもなければ、
一位を目指さないというわけでもありません。

「何が何でも一番でなくちゃダメだ、と意固地になるよりも、
二番で結構とする方が、案外、上手いくものである。」

これは、私たち瀧上工業の創設者である瀧上定次郎の父・瀧上卯内が得た
人生哲学として、いまなお当社で語り継がれる逸話です。

卯内が「鍛冶定」として鍛冶屋を開業したのが、明治28年。

以来、今日までの120年間、私たちはまじめに鉄に向き合い、

橋梁・鉄骨事業を柱に、この国を、皆さまの暮らしを支えてまいりました。

社員一人ひとりに受け継がれた創業当時の精神と高い技術力を、

次の未来に確かにつなげていくために。

私たちは、これからもインフラ整備を通じて

社会に貢献していきます。

おかげさまで創業120周年。

確かな技術力で、皆さまの安心NO.1へ。



受け継ぐ技術、さらなる高みへ

定 瀧上工業株式会社
The Takigami Steel Construction Co., Ltd.

www.takigami.co.jp/



大鳴門橋
(徳島県鳴門市)